

昨今の「フェムテック・フェムケア」ブームにより、中高年女性の間では、「GSM(閉経関連尿路生殖器症候群)」をタブー視せず気軽に語れる空気が加速しています。

実際、女性雑誌やネットニュースなどでも「GSM」に関する多くの記事を見かけるようになり、GSMの知識を高め、解決策を積極的に求める女性も急速に増えています。その一方で、医療機関に行ったが改善しないといった声を耳にすることもあり、積極的に治療を行う医療機関も増えているとはいえ、まだまだGSM診療は過渡期であると言えるのではないのでしょうか？

前回のセミナーでの二宮典子先生ご講演の「リアルGSM診療」は、大変ご好評をいただき、実際の臨床に関連する数多くのご質問を頂きました。

そこで！今回は、続編として、「GSMの診断・診察」にスポットを当て、より深く掘り下げた内容を企画いたしました。講演のみならず、演者・参加者間コミュニケーションができる「GSMなんでもトークルーム」も開催いたします。

情報インプット&アウトプットで、普段なかなか触れる機会の少ない貴重な時間となると思います。ぜひ、ご参加をお待ちしております。

ご講演

「GSM診察 基本のキ」

演者 二宮 典子 先生

(二宮レディースクリニック 院長)



昨今、フェムテック市場に注目が集まったことも相まって、GSM診断・治療の必要性に気が付いた患者さんやドクターが増えてきたと感じています。

GSMのセミナーに出席するドクターは増加し、そこでは更年期女性のホルモン変化や、GSM発症の機序が丁寧に解説されています。エキスパートの先生たちが、生活指導やホルモン補充療法、各種エネルギーベースの治療を、自院の症例写真とともに供覧してくれます。

一度でもセミナーを受講した先生方はお気づきだと思いますが、GSM治療に必要とされる知識はとても単純です。複雑なものはありません。そのため少し勉強すれば大抵の情報は網羅することができます。

では、GSMセミナーを受講すればGSM治療をうまくできるようになるのでしょうか？

さて、演者はありがたいことに今まで数多くのGSMセミナーで講演させていただきました。セミナー後は、臨床でGSM治療をうまく実践できず、困っているというドクターからの相談が後を絶ちません。質問して下さる先生は、診断・治療がうまくいかない事を由々しき問題と認識しているわけです。

しかし、セミナーで知識ばかりを植え付けて、できるつもりになっているドクターは山のようにいるのではないのでしょうか。結局、今はGSMという病名だけが独り歩きして、まともに診断・治療できていない状況なのではないかと思ってしまうわけです。

ということで、今回のセミナーは、GSM治療が上手くいかないその理由を真剣に考えるということをテーマにお話しをさせていただくことにしました。

まずは、GSMに限らず、どんな疾患においても、最も大切な診察方法・診断方法について。当たり前のように普段行っている診察が抜け穴ばかりでは、せっかくのGSMの知識が活用されません。何に注目し、どのように診断をつけていくのかに焦点をあてていきます。

本セミナーを聴講して下さった先生が、明日の診察から実践できるようなポイントを絞ってお伝えします。どうぞご期待ください。

GSMなんでも
トークルーム

なかなか改善しない患者がいる、とか、他院ではどのように患者を指導し治療をしているのだろうか等々、GSM診療に積極的に取り組んでいると色んな疑問や悩みが出てくると思います。そんな問題をアウトプットして情報共有することで診療のヒントが見いだせるかもしれません。

後半のプログラムは、エキスパートと共にセミナー参加者同士で情報共有するトークルーム開催します。



開催日時

2022年8月27日(土)

19:00 ~ 21:00

オンライン(無料)

セミナー参加お申込み方法はこちら

■ QRコードから



■ メールから

info@healthilia.jp

※メールにてお申込みの際は、ご施設名・お名前・メールアドレス・ご住所・お電話番号のご記入をお願いします。

ご経歴:

大阪市出身。女性泌尿器科医。漢方医。下ネタ医療系YouTuber。2005年香川大学卒業。2007年大阪市立大学大学院医学研究科泌尿器病態学に入局、関連施設にて泌尿器科従事。

2015年11月女性医療クリニックLUNA心斎橋院長を経て、2020年4月株式会社ココシカ女性医療研究所を設立し、女性のための病院では聞けない情報を発信する『ココシカ診療所』チャンネル開設。現在、登録者3万人。2021年7月 二宮レディースクリニック開院、院長として現在に至る

所属学会： 日本泌尿器科学会・日本女性骨盤底医学会・日本東洋医学会・日本性機能学会・日本排尿機能学会・国際性機能学会 (ISSM)、国際女性性機能学会 (ISSWSH) 他
日本泌尿器科学会認定専門医・指導医・日本東洋医学会認定漢方専門医
日本性機能学会専門医